

① 墜落転落

墜落防止柵を撤去したままの マンホールに転落

発生状況



ロアースツールの工事穴復旧作業をするために移動中、墜落防止柵を撤去したままのタンクトップのマンホール(高さ2m)に落ち込んだ

原因

- ✓ 墜落防止柵が外されたままだった
- ✓ 開口部(マンホール)付近の注意不足
- ✓ 墜落防止柵を撤去した後の復旧に関する管理が不十分だった



防止対策

- ✓ 墜落防止柵を可倒式、もしくは、フープ型の柵に改善する
- ✓ 開口部に対する危険予知を高める
- ✓ 墜落防止柵はマンホールの復旧まで残す。開口部の注意喚起(表示等)を徹底する



POINT!

墜落防止柵を外した後は 速やかに復旧すること!



DATA

発生年月日
2012.09.04

発生場所

艦装船
ホールド内

作業名・作業内容

ホールド内
移動中

死傷病名

頸椎骨折他

職種

鉄船職

社/協

協力員

年齢

56才

経験年数

5年

018



船上デッキの開口部をスタンションとワイヤーで落下防止対策をした状態。